

2006年2月23日

会員各位

会則第20条に従い、2005年度決算および事業につき下記の如くご報告申し上げます。

遺伝子検査精度保証研究会
会長 船渡 忠男

A. 決算報告

期間：2005年1月1日～2005年12月31日

収入（単位は日本円）

| | |
|-------|--------|
| 前期繰越金 | 10,001 |
| 利子 | 0 |

| | |
|---|--------|
| 計 | 10,001 |
|---|--------|

支出（単位は日本円）

| | |
|-------|--------|
| 次期繰越金 | 10,001 |
|-------|--------|

| | |
|---|--------|
| 計 | 10,001 |
|---|--------|

B. 事業報告

1. 東北DNA塾を発足させ、第1回東北DNA塾を平成17年2月5日に開催した。
2. ホームページ (<http://sqamt.umin.jp/>) にて、メンバーからの寄稿を掲載し、会員向けの電子メール新聞「SQAMT News」を配信した。
3. 本会は紙上会議を主たる活動とし、関連学術情報の収集および交換とするため、これまで遺伝子検査の精度管理、遺伝子検査廃棄物、正常DNAバンクの構築などについて継続して議論がなされた。
4. 今後とも、学術誌等刊行物の電子出版、調査、研究および開発の国際的あるいは学際的協力の企画調整の活動を推進していく予定である。

以上

上記の決算および事業報告について監査の結果相違ないことを認めます。

2006年2月 日

遺伝子検査精度保証研究会
監事 高木 康